

「読書を趣味にもつ家族の専用住宅（木造 2 階建）」

1. 設計条件

読書を趣味に持つ家族がいる。この家族の専用住宅を計画する。

(1) 敷地及び周辺状況

- ア. 形状、道路との関係、方位等は、別図のとおりである。
- イ. 第一種低層住居専用地域内にあり、防火・準防火地域の指定はない。
- ウ. 建ぺい率の限度は 50%、容積率の限度は 100%である。
- エ. 北側斜線、道路斜線を考慮する。
- オ. 道路からの後退が、1 mに指定されている。
- カ. 地形は平坦で、道路及び隣地との高低差はなく、地盤は良好である。
- キ. 気候は温暖で積雪についての特別な配慮はしなくてもよい。
- ク. 電気、都市ガス、上水道及び公共下水道は完備している。

(2) 構造及び階数：木造軸組み 2 階建とする。一部平屋も可。

(3) 延べ面積：120 m²以上、160 m²以下とする。（ピロティ、玄関ポーチ等は、床面積に算入しない。）

(4) 家族構成：夫婦、子供 2 人(男子大学生、女子高校生)。

(5) 所要室：玄関、居間、食事室、台所（LDK としても良い）、予備室 4.5 畳以上、浴室、洗面脱衣室
1 階・2 階トイレ、夫婦室、子供室（2 室）、2 階洗面所（コーナーでも良い）、納戸、その他

(6) 外構：乗用車 1 台分の駐車スペース、自転車 2 台分の駐輪スペース 他

2. 要求図書（基本設計段階）

図 面 名	縮 尺	特 記 事 項
① 配置図兼 1 階平面図	1:100	ア. 敷地境界線と建物との距離、建物の主要な寸法を記入する。
② 2 階平面図	1:100	イ. 配置図に、門、塀、植栽、駐車スペースを記入する。 ウ. 室名を記入する。 エ. 流し台、冷蔵庫、食器棚、ガス台、浴槽、洗面器、便器、洗濯機置場その他必要と思われるものを記入する。 オ. 2 階平面図に、1 階の屋根伏図(平家部分がある場合のみ)も記入する。 カ. 断面図、矩計図の切断位置を記入する。
③ 断面図	1:100	ア. 切断位置は、1 階・2 階それぞれの開口部を含む部分とする。 イ. 各階床高、天井高、階高、軒高、軒の出、ひさしの出、屋根の勾配を記入する。 ウ. 室名等を記入する。 エ. 空間を表現したい空間を中心に 1 面。 (吹き抜けがある場合は、吹き抜けを含む部分で切断する。)
④ 立面図	1:100	ア. 2 面（東側 1 面、南側 1 面） イ. 窓などの開口部などを書き込む。
⑤ 面積表		ア. 敷地面積、建築面積、各階床面積、延床面積、建ぺい率、容積率を記入する。 イ. 数値は、小数点以下第 2 位までとし、第 3 位以下は切り捨てる。
⑥ 設計趣旨		次の事項について、計画案の要点を簡潔に記述する。 ア. テーマ イ. 読書のための計画上、空間上の設計要点。 (空間の使い方、趣味に必要な機能、空間の大きさ、環境との関係等に関するこ とを内容に入れる。)